

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人 杜の家 りゅうそう放課後ラボ		
○保護者評価実施期間	2026年1月30日 ~ 2026年2月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2026年1月26日 ~ 2026年2月9日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月16日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援の質が高く、児童理解に基づいた丁寧な支援が行われている。	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントに基づく個別支援計画の作成 ・日々の行動観察と記録の蓄積 ・個別活動と集団活動の適切な組み合わせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング精度の向上 ・職員間でのケース検討の強化 ・支援の根拠や効果の言語化
2	保護者との信頼関係が構築されており、相談しやすい体制が整っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やLINEによる日常的な情報共有 ・迅速な相談対応 ・面談機会の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期面談の体系化 ・家族支援プログラムの検討 ・保護者向けミニ講座の実施
3	安全管理体制およびマニュアル整備が概ね整っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止・感染症・防犯等マニュアル整備 ・避難訓練の実施 ・事故発生時の迅速な連絡体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への周知方法の改善 ・ヒヤリハット共有の強化 ・訓練内容の具体化・記録化

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流および外部との交流機会が限定的である。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常支援を優先し外部連携の機会が少ない ・安全面への配慮から外出機会が限定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画への地域交流活動の組み込み ・小規模外出活動の試験導入 ・地域施設との連携検討
2	情報発信(通信・HP・SNS)が十分とは言えない。	<ul style="list-style-type: none"> ・業務多忙による更新停滞 ・担当者の明確化が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の通信発行 ・担当者の明確化 ・年間予定の事前周知
3	業務改善サイクル(PDCA)の形式化・可視化が十分でない。	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りが口頭中心になりやすい ・数値や目標設定が明確でない 	<ul style="list-style-type: none"> ・月次振り返りシート導入 ・モニタリング結果の共有徹底 ・改善目標の数値化

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 特定非営利活動法人 杜の家 りゅうそう放課後ラボ

公表日 2026年2月20日

利用児童数 2026年2月16日

回収数 25

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	2	1	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1	2	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	0	0	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	3	0	0	子供の好奇心や、やる気を大事にして長所を伸ばそうとご尽力いただいております。	引き続きお子様の特性に合わせた支援を提供してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	3	2	1	夏祭りやクリスマス会など、季節のイベントを開催してくれるところ。休日だけでも外出があるといいお出かけがありがたい。	イベントについては引き続き開催してまいります。外出については、今後強化していけるよう検討してまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	0	5	6	14		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	1	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	6	2	8		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25	0	0	0	丁寧に見てくださっているのが子どもの話からよく分かります。いつもありがとうございます。連絡ノートで通所中の様子を詳しく教えてもらえるところ。先生がとても親身に話を聞いてくれ、LINEにも写真等を送ってくれ子供の様子や遊んだせいかをお知らせしてくれる。利用日の出来事詳しく連絡帳に書いてくれる。	引き続きお子様の様子について情報共有し、共通理解を構築してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	1	0	1	困りごとをすぐに教えてくれる	引き続きお困りごとに関しては助言等の支援をしてまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	0	0	0	長年使っているので安心感がある子供の気持ちに寄り添って、話を聞いてくださっている。職員の方が話を親身になって聞いてくださいます。	引き続きお子様や保護者様の気持ちに寄り添った支援を提供してまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	4	9	10		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	0	0	1	拘りや特性が日々変化をする中、相談をすると直ぐに環境整備を検討してくださるので、助かります。またLINEのやり取りが仕事を抱えてる親に取って相談をしやすくなりました。	引き続き相談しやすい体制を整備し、適切に対応してまいります。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	1	0	0	細かい所まで個別に様々な配慮をいただけたところ	引き続き意思疎通のために必要な配慮をしてまいります。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	7	5	7		
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	0	0	0			
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1	1	6		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	3	0	6		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1	0	4		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	0	0	2		

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	2	0	0	<p>集団活動が苦手な息子にとって、ラボは個別やその子に合わせた内容をしていただけているので、子供も安心している。個別に子供本人に学校や最近の話を聞いてくださるので、子供が安心している。</p>	<p>引き続きお子様にとって安心できる環境を整備してまいります。</p>
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	5	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	1	0	0	<p>送迎してもらえるところ。</p>	<p>引き続き送迎等、事業所を利用しやすい体制を整備してまいります。</p>

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	特定非営利活動法人 杜の家 りゅうそう放課後ラボ		公表日 2026年 2月 20日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2		送迎を含め適切な人員配置ができるよう採用を強化してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	5	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2		日々のミーティングで参画できる環境を整備してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4		第三者評価については今後検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	2		活動プログラムの幅を広げられるよう検討してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	4	当日の振り返りをその日に業務時間の中で行うのは難しいので、次の日にミーティングで共有をしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	2		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	2	3		地域との交流に関しての取り組みを検討中です。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	就業前、事業所ご利用以前のことに 대해서는 保護者様よりお話を伺い支援方針を相談しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	相談支援員さんを通じ必要なら情報提供を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		地域との交流については今後検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		家族支援プログラムについては今後検討してまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	1	地域の保護者会への活動参加を行っています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1	4		情報発信については今後強化してまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		地域との関わりについては今後検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	2		